

## 将来ビジョン及び必要な取組・事業

<b>提案主体名</b>		特定非営利法人 堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺		※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入してください。	
<b>担当者名</b>	<b>所属</b>		<b>問い合わせ電話番号</b>		
	<b>氏名</b>		<b>e-mail</b>		
<b>提案プロジェクト名</b>		「堺モビリティイノベーションプロジェクト」「堺ライフプロジェクト」		※同一主体で複数の提案をする際は別名称としてください。	
<b>対象地域</b>	<b>都道府県名</b>	大阪府		※複数の都道府県にわたる場合は「、」で区切って記入してください。	
	<b>市町村名</b>	堺市		※複数の市町村にわたる場合は「、」で区切って記入してください。 ※特定の地区を想定している場合は、それも合わせて記入してください。	
<b>① 関連する分野</b>		環境（集約型都市構造への転換と公共交通の整備、再生可能エネルギー住宅・建築物のゼロエミッション化） 超高齢化（バリアフリー性能や断熱性能の高い住宅の普及） その他（魅力ある観光地づくり）		※国際連携・国際化に関する事項は、分野ではないため、「その他」欄に記載しないでください。	
<b>② 将来ビジョン(環境価値、社会的価値、経済的価値の創造に関する総合的な目標(2050年を見据えた上での2020年、2030年の姿))</b>		※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。			
<p>○環境価値： 環境・エネルギー分野の更なる発展の一環として、独自性を持った地域の環境負荷低減の提案を行います。 堺の地域特性として ”① 全国で一番暑い街 ② 豊富な地下水の街 ③ 偉大な先人、千利休の精神を受け継ぐ街” というテーマから、堺都心の豊富な地下水を利用して、日本一暑い街を冷やす低炭素な取り組みと超高齢化に対する取組みとして、集合住宅・福祉施設等のゼロエネルギー・ゼロカーボン化の普及を目指します。又、緑化公園の創設により、街全体の省CO2に取り組みます。</p> <p>○社会的価値： 社会的コミュニティーの再生を図るため、堺には ”① 百舌鳥古墳群 仁徳陵古墳 ② 千利休の「足るを知る」精神 ③ 「もののはじまりや何でも堺」” とうたわれる独立自治都市の象徴とされる環濠と旧港、それらを豊かな緑で結ぶこと。即ち、古き良き時代の歴史・文化・伝統を重んじ、そしてそれらを生活基盤として現代の形に表現し直すことで、現代に必要とされる新たなコミュニティを創出します。</p> <p>○経済的価値： 歴史(世界最大の仁徳陵古墳、東洋のベニスと言われた環濠、旧港)と文化(茶の湯、刃物、自転車、線香、etc)を環境(大通りの緑化公園+LRT+サイクルシェア)で結ぶことで、多くの人が様々な目的で、訪れる街になるでしょう。そしてそれらを市民が独自に創造し表現する街。加えて、ゼロエネルギー・ゼロカーボンの住宅や福祉施設が立ち並ぶ街。誰もが見に行きたくなる、暮らしたくなる街は国際観光としても、経済的価値を産み、ゼロカーボン住宅・福祉施設の発展は超高齢化対応と新成長戦略の具体的方法論の切っ掛けとして位置付けられます。</p>					
<b>③ 将来ビジョン(②に記載した目標の実現のための取組の基本的な考え方)</b>		※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。			
<p>私達は「ECOTIVE(エクティブ)」という基本的概念を提唱します。ECO(エコ)とは環境・自然の保護、即ち節約するというイメージ。ACTIVE(アクティブ)とは活動的で活発なイメージ。この2つのイメージを組み合わせること、それは、単に節約するだけでなくその中から新たに生まれる活性化を導き出すこと。</p> <p>例えば、今回街全体を捉えた時、単に緑を増やし自動車を排除するのではなく、新交通システムや新たな国際観光産業を生み出すことで、地域住民はもとより街そのものが活性化すること。又ゼロカーボン住宅・福祉施設についても同様であり、単に節電するのではなく、そこに老人や若者自らが暮らすことでCO2が削減され、更に建物内あるコミュニティスペースを活用してECO(エコ)についてハード・ソフト面を共に学び成長し、街の人々に、そして子ども達に伝え広がり、波及し普及すること。</p> <p>環境、社会、経済という3つの側面(トリプルボトムライン)をECOTIVE(エクティブ)というひとつのテーマにまとめることで、様々な仕掛けが街に生まれ育まれ、市民一人一人が快適で豊かな、しかも活気のある暮らしができ、持続可能な経済社会に繋がると考えます。</p>					

④ 将来ビジョンの実現のために5年以内に必要となる具体的な取組・事業(技術・システム、サービス、仕組み等)						
番号	取組・事業の名称 ※異なる名称を付けてください。	取組・事業の概要 ※500文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	取組・事業の期間	実施主体・運営主体 ※複数主体の連名の場合は「,」で区切って記入するとともに、それぞれの役割を( )内に記入してください。	価値、分野の 種類	国の支援の必要性 ※必要性がある場合、「○」を記入してください。
(1)	大通り緑化にぎわい計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	堺・中心市街地の大動脈を緑化し、「人々の活気で賑わう緑豊かな街路」へと再構成する計画。 「大通り緑化公園計画」、「大小路筋緑化公園計画」、「古墳と公園とを結ぶグリーンベルト」の大きく三つの緑化計画を複合・集約化したものを「大通り緑化にぎわい計画」と定義し、確固たるコンセプト、長期的なビジョンの元、市民や観光者の為の環境整備を推進していきます。 さらに・・・ ○ 車の通行量の少ない大筋を4車線から2車線に減らし、削減した車道を緑地公園化します。 ここにコミュニティサイクルポートを設置していく。 ○ 下水道の再生水利用による散水を行い、ヒートアイランドの減少緩和を行う。また、せせらぎ水路を整備し、賑わいのある街づくりに役立てていく。 ○ 「堺文化村ミュージアム」を建設します。堺の歴史・文化・観光・生活の情報を発信し、堺市復興の為の求心力の創出を目指します。	2013年度より、段階的に計画促進	堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺、関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(2)	路面交通システム再構成計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	長年、堺市の交通網として愛されてきた阪堺線をベースに、関西電力などの街のスマート化を強力に促進する企業、そして行政・市民。これらが一体となって、世界に類を見ない理想的な路面交通システムとして再構成する計画です。 ○ 低床のLRV(ライトレール)を導入。エイジフリー性を付加。街のソーシャルキャピタル向上へ。 ○ 堺市で生産される砂苔を活用した軌道緑化。街の緑化を促進。省CO2に貢献。 ○ 各電停に携帯電話やスマートフォンと連動する情報ステーションを開設。専用のナビ・アプリを無料配信する事で、路面交通を基点とした、市民や、観光者の利便性向上へ。 ○ 各電停の屋根に太陽光パネルを設置し、路面交通全体をエネルギープラント化。(余剰エネルギーは、関西電力へと売却。)  「(1)大通り緑化にぎわい計画」とも連動する計画となります。	2013年度より、実証実験として事業開始。 10年以内に当ビジネスモデル/ノウハウの他国への輸出を目指す。	堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺、関西電力、他関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(3)	既存のサイクルシェア計画からの進化 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	省CO2化と、安心・安全で、「人」中心のまちづくりに欠かせない自転車利用を推進させる計画です。 堺市は、世界的な自転車パーツ製造企業のシマノが本社を置く等、自転車に通ずる街でもあります。また、自転車と相性の良い「(2)路面交通システム」と連動化させる事で、街の特性を活かしたサイクルシェアの推進が可能になると考えます。(既存のサイクルシェア計画からの進化案となります) ○ 路面交通の各電停付近に「サイクルシェア駐輪場」に太陽光パネルを設置。太陽光パネルによって発電した電力は、電動アシスト自転車のバッテリーに供給・充電される仕組み。(余剰電力は、関西電力へと売却。) ○ 駐輪場の設置場所は、電停のすぐ隣を想定。また、砂苔を活用した省CO2効果のある緑化駐輪場も設置検討。 ○ 現在4か所のコミュニティサイクルポートをベースに更に数を増やしていく。  尚、堺市・中心市街地を囲む「環濠」より内側の一部は、自動車の通行を規制する為、当計画は、「(2)路線交通システム再構成計画」、「(4)自動車規制に伴う駐車場整備計画」、「(5)自動車規制に伴う道路整備計画」とも連動して参ります。	2013年度より、実証実験として事業開始。 10年以内に当ビジネスモデル/ノウハウの他国への輸出を目指す。	堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺、関西電力、他関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(4)	自動車規制に伴う道路整備計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	「(2)路面交通システム再構成計画」、「(3)既存のサイクルシェア計画からの進化」に伴い、以下の整備計画を実施します。 ○ 車道を削減して自転車専用道(高速走行用)に変更。 ○ 青く着色して進行方向を矢印で示す、等。 ○ 中心市街地における、サイクルシェアや、路面交通システムを運用するにあたり、自動車の通過交通を排除する「トラフィック・セル」の概念を導入する。(交通特区化も検討)	2013年度より、実証実験として事業開始。 (交通特区も同時期より開始)	堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺、行政、等	○環境価値 ○経済的価値	○
(5)	自動車規制に伴う駐車場整備計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	省CO2化と、安心・安全で、「人」中心のまちづくりの為に堺市・中心市街地は自動車規制を行います。それに伴い、駐車場の整備・拡大を計画します。(代替交通手段として、路面交通やサイクルシェアを提供) ○ 堺市・中心市街地を囲む「環濠」より外側に駐車場を各所に整備。(駐車場の屋根には、太陽光パネルを設置。ソーラーパネルによって発電した電力は、EV(電気自動車)のバッテリーに供給・充電される仕組み。市民や、観光者の自動車は、もちろん恩恵を受ける事が可能。余剰電力は、関西電力へと売却。) ○ 新たに設置する駐車場は、その大半を公共の有料駐車場とします。または、歩道の中にブロックごとに荷さばき場を設けます。 ○ 都心における公共交通優先の交通環境整備により、マンション・商業施設等の駐車場付置義務を緩和する。  尚、堺市・中心市街地を囲む「環濠」より内側の一部は、自動車の通行を規制する為、当計画は、「(2)路線交通システム再構成計画」、「(3)既存のサイクルシェア計画からの進化」、「(5)自動車規制に伴う道路整備計画」とも連動して参ります。	2013年度より、実証実験として事業開始。	堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺、関西電力、他関連企業、行政、等	○環境価値 ○経済的価値	○

④ 将来ビジョンの実現のために5年以内に必要となる具体的な取組・事業(技術・システム、サービス、仕組み等)						
番号	取組・事業の名称 ※異なる名称を付けてください。	取組・事業の概要 ※500文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	取組・事業の期間	実施主体・運営主体 ※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入するとともに、それぞれの役割を( )内に	価値、分野の種類	国の支援の必要性 ※必要性がある場合、「○」を記入してください。
(6)	世界遺産化に伴う、百舌鳥古墳群・大規模整備計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	堺市に多数ある古墳。特に「百舌鳥古墳群」は、ユネスコ世界遺産化を目指している。この世界に誇る素晴らしい古墳群を中心とした大規模整備を行う事で、堺市、そして日本の持つ素晴らしい歴史、文化、精神性を伝える街に昇華していく計画です。具体的には、 ○ 「古墳の神秘さと壮大さを可視化します」 日本で最も大きい「仁徳天皇陵」は、太古から続く神秘さと壮大さが伝わるものでしょう。この古墳を視覚として感じる事ができる環境を整備し、訪れた方々にその素晴らしさを伝えていきます。 「(7)国際観光都市基盤整備計画」とも相互に連動して参ります。	2013年度より、段階的に計画促進	堺者(さかいもん)、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(7)	国際観光都市基盤整備計画 (堺モビリティ・イノベーション・プロジェクト)	「(6)世界遺産化に伴う、百舌鳥古墳群・大規模整備計画」を推進していくとともに、この素晴らしい古墳群を観光資源として、日本国内にとどまらず、世界に向けて発信していく計画です。 ○ 環境にも配慮した、世界遺産に相応しい博物館を整備 ○ 日本らしさ溢れる、体感型ミュージアムを整備 ○ 「仁徳天皇陵」の外周路を観光ロードとして整備 ○ 「仁徳天皇陵」を可視化して眺める事ができる展望台を整備 ○ ICT(情報通信技術)を導入した、大規模な通信インフラ整備を実施。スマートフォンとの連携を容易にする、無料でアクセスできるWi-Fiネットワークの拡大化や、それに伴い、そのネットワーク網を活用した観光情報サービスを提供。	2013年度より、段階的に計画促進	堺者(さかいもん)、関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(8)	ゼロカーボン福祉施設整備計画 (堺ライフ・プロジェクト)	堺都心の豊富な地下水を利用して、日本一暑い街を冷やす低炭素な住宅/福祉施設の整備計画です。千利休の教え「足るを知る」精神にならい、シンプル&スマートで低炭素なライフスタイルを提案し、(ECO)行為を共有することから楽しさや喜びを生み出し、暮らしを活性化させる(ACTIVE)と共に、活動を街全体へと波及させます。	2013年度より、実証実験として事業開始。	堺者(さかいもん)、関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
(9)	ゼロカーボン住宅整備計画 (堺ライフ・プロジェクト)	【開発推進を行う、住宅施設の特徴】 ○ 太陽光+地下熱(地下水)を利用した輻射式冷暖房設備 ○ 自然風卓越風による夏場の室内流入温度を下げるドライイミスト ○ 太陽光発電による各住戸と共用スペースの電力供給 ○ アルミ樹脂断熱サッシ・Low-Eペアガラス採用による外部からの熱の影響と室内温度の流出防止	10年以内に当ビジネスモデル/ノウハウの他国への輸出を目指す。	堺者(さかいもん)、関連企業、行政、等	○環境価値 ○社会的価値 ○経済的価値	○
<b>⑤ ④に記載した技術・システム等をインテグレートして実現するイノベーションの内容</b>						
堺モビリティ・イノベーション プロジェクト・・・参考資料1 堺ライフプロジェクト・・・参考資料2			※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。			